



静岡県立工科短期大学校

Shizuoka College of Technology

| 静岡キャンパス | 沼津キャンパス |

次世代へ、ものづくりのDNAを

Technologists for the Next Generation



| 2021年4月 静岡県立工科短期大学校 開校 |

ものづくりの誇りを継ぎ、 ものづくりの未来を拓く。

いま、ものづくりの世界には、新しい波が押し寄せています。

IoT、AI、ロボット、ビッグデータの活用などの新技術が、ものづくりの現場を変えようとしています。

それは「第4次産業革命」とも呼ばれる大きな変革です。

静岡県立工科短期大学校では、ものづくりの基礎技能から最先端の技術まで学び、

次世代のものづくりに対応できる実践的なリーダーを育成します。



静岡県立工科短期大学校

校長
柳下 福蔵

静岡県立工科短期大学校は、グローバル化や科学技術の大きな変化に対応できる技術者を育成するため、清水技術専門校と沼津技術専門校を統合して、開校いたしました。

本校は、『現場に立って、自ら考え、行動できる人材の育成』を教育理念とし、総授業時間の6割を実験・実習の実技科目に充て、少人数の学生が最新の設備を使用したマン・ツー・マン教育により、確かな技術を習得し、実践力を身に付けることができる「実学の府」を目指しています。

高齢化が進み、脱炭素が必須となるこれからの社会において、県東部のファルマバレー、中部のフーズサイエンス、西部のフォトンバレーの各産業は世界各国が目標としているSDGsの基盤となる産業であり、県内の各企業はこれら産業の持続的発展に貢献しています。

本校は、これら県内企業の製造現場で「課題を発見し、自ら考え解決に向けて行動できる」確かな技術を身に付けた頼もしい人材を育成してまいります。

基本
理念

現場に立って、自ら考え、行動できる人材を育成

1 現場主義に徹した人材育成

- 世の中の動きを掴み、絶えず現場ニーズを反映
- 生産現場で多様な人と協働できる力を育成
- 現場力(使命感+チームワーク+専門力+経験)を身に付けられる教育

2 社会の変化に対応できる能力の習得

- 技術・技能の進展に対応できる高い現場力を持った人材を育成
- リーダーになる素養を持った人材を育成
- グローバル化への対応

3 ライフステージに応じた職業能力の開発

- 学び続け、働き続けられる人材、成長していく人材を育成
- ライフステージに応じた、自己実現のための学びの場を提供

4 ものづくりに誇りを持てる教育

- ものづくりの面白さを実感できる教育、ものづくりに誇りを持つ教育
- ものづくりの仕事の魅力を若者や女性に発信



静岡キャンパス



沼津キャンパス



静岡県知事

川勝 平太

本県は、県政運営の基本理念に「富国徳の美しい“ふじのくに”づくり」を掲げ、世界共通の目標となるSDGsのフロントランナーとして、誰もが努力をすれば人生の夢を実現し、幸せを実感できる地域づくりに取り組んでいます。

その実現のためには、「技芸を磨く『才徳兼備』の人づくり」、すなわち、霊峰富士の姿のように、気品をたたえ、和を重んじる人格を持ち、豊かな富を創出する「有徳の人」の育成が大変重要です。

本校の基本理念である「現場に立って、自ら考え、行動できる人材を育成」の下、ものづくりの現場で活躍する高度な技能者を育成する日本一の「実学の府」を目指し、令和3年4月に開校しました。

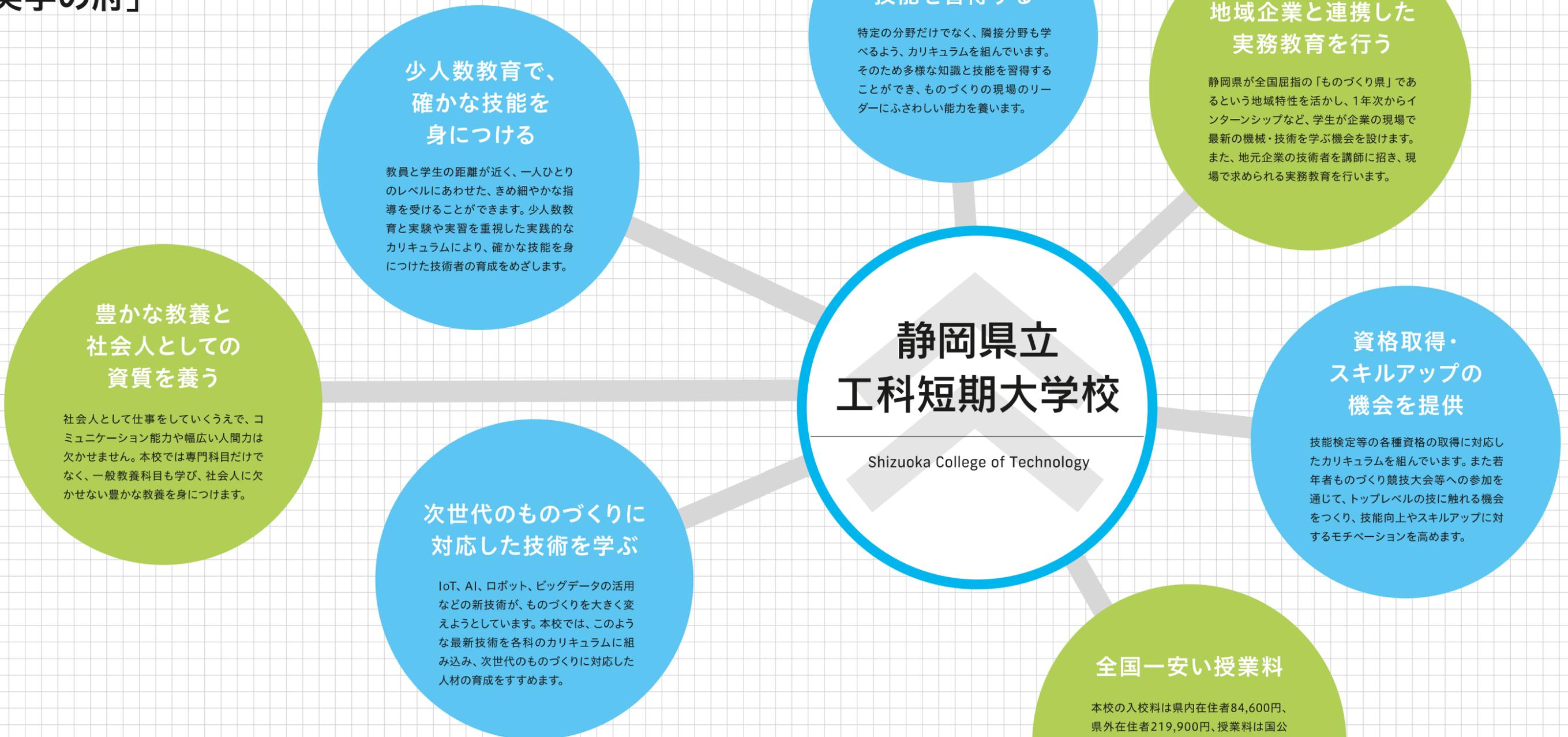
本校で学ぶ皆様一人ひとりが、ものづくりの現場における立派な技能を身に付け、自らの夢を実現するとともに、本県産業を支える掛け替えのない「有徳の人」として未来に羽ばたいていくことができるよう、全力で応援します。

CONTENTS

- 1 基本理念・知事挨拶・校長挨拶
- 3 静岡県立工科短期大学校の特色
- 5 各学科の概要
- 7 静岡キャンパス
- 13 沼津キャンパス
- 19 キャンパスライフ・ロードマップ
- 21 就職・進路サポート
- 23 受験生へのメッセージ
- 25 入学者選抜試験・学費・校章

| 静岡県立工科短期大学の特色 |

社会と時代が求める人材を育てる 「実学の府」



少人数教育で、 確かな技能を 身につける

教員と学生の距離が近く、一人ひとりのレベルにあわせた、きめ細やかな指導を受けることができます。少人数教育と実験や実習を重視した実践的なカリキュラムにより、確かな技能を身につけた技術者の育成をめざします。

幅広い知識と 技能を習得する

特定の分野だけでなく、隣接分野も学べるよう、カリキュラムを組んでいます。そのため多様な知識と技能を習得することができ、ものづくりの現場のリーダーにふさわしい能力を養います。

地域企業と連携した 実務教育を行う

静岡県が全国屈指の「ものづくり県」であるという地域特性を活かし、1年次からインターンシップなど、学生が企業の現場で最新の機械・技術を学ぶ機会を設けます。また、地元企業の技術者を講師に招き、現場で求められる実務教育を行います。

資格取得・ スキルアップの 機会を提供

技能検定等の各種資格の取得に対応したカリキュラムを組んでいます。また若年者ものづくり競技大会等への参加を通じて、トップレベルの技に触れる機会をつくり、技能向上やスキルアップに対するモチベーションを高めます。

豊かな教養と 社会人としての 資質を養う

社会人として仕事をしていくうえで、コミュニケーション能力や幅広い人間力は欠かせません。本校では専門科目だけでなく、一般教養科目も学び、社会人に欠かせない豊かな教養を身につけます。

次世代のものづくりに 対応した技術を学ぶ

IoT、AI、ロボット、ビッグデータの活用などの新技術が、ものづくりを大きく変えようとしています。本校では、このような最新技術を各科のカリキュラムに組み込み、次世代のものづくりに対応した人材の育成をすすめます。

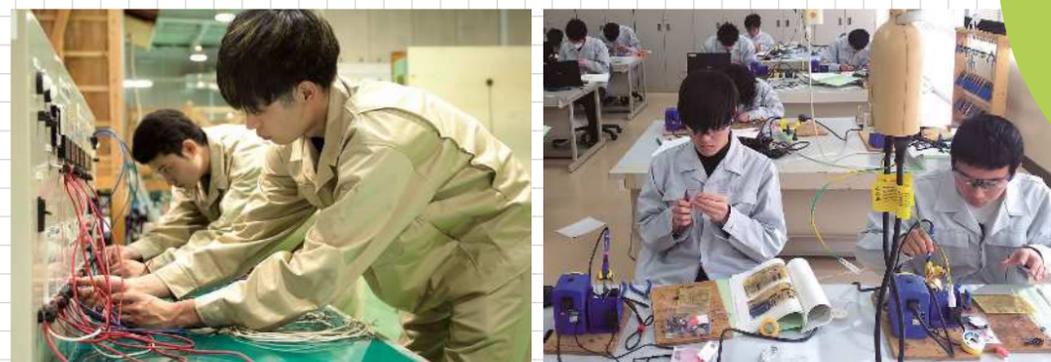
全国一安い授業料

本校の入校料は県内在住者84,600円、県外在住者219,900円、授業料は国公立大学のほぼ半額の年額234,600円で、県内在住者の入校料、授業料は全国で最も安い金額(※)となっており、誰もが学べる環境を実現しました。

※他県の職業能力開発短期大学および(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構が運営する職業能力開発短期大学との比較

高校との連携コースを設置

工業高等学校等で基礎的な知識・技能を習得又は関連資格を取得した者を対象として、一部の科目の内容を別メニューにし、高等学校と短期大学の訓練を円滑に接続したトータル5年間のプログラムにより、技能検定2級等の高度な資格の早期取得や全国大会(技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会)参加等、レベルの高い技能の習得ができる高校～短大の連携コースを設置します。もちろん、初めてのものづくりに触れる学生についても、それぞれのレベルに合わせて、基礎から技能を学ぶことができます。



| 各学科の概要 |

その学びは、未来を拓く力になる。

	学 科	学科の特色	取得できる資格	活躍のフィールド
静岡キャンパス 交通の便が良く、文教エリアの「草薙」に立地。梶原山の緑、巴川の水辺に恵まれた自然豊かな環境です。 	機械・制御技術科 定員30名	各種工作機械の基礎技能及び機械制御に必要なシーケンス制御やIoT活用技術等を習得し、自動車や家電製品など身近に見られる製品の部品等を生産するNC工作機械、産業用ロボット、輸送機器等の設計・製作ができる技術者を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・技能検定[機械加工] ・CAD利用技術者試験 ・産業用ロボット特別教育 ・研削といし取替え等特別教育 ・技能検定[機械保全(機械系)] ・アーク溶接特別教育 ・ガス溶接技能講習 ・低圧電気取扱業務特別教育 	機械システム関連分野 <ul style="list-style-type: none"> ・システム設計技術者 ・産業用ロボット技術者 ・電気保全技術者 ・機械保全技術者 ・製造・生産技術者
	電気技術科 定員20名	電気設備の設計や施工管理及び再生可能エネルギーの利用に必要な技術を習得し、工場の電気設備や自動生産システムの運用・保守・管理において省エネを意識して電気エネルギーを効率的に利用できる技術者を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・電気主任技術者 ・第一種電気工事士* ・第二種電気工事士 ・低圧電気取扱業務特別教育 ・高圧電気取扱業務特別教育 ・技能検定[電気機器組立て] ・技能検定[機械保全(電気系)] ・2級電気工事施工管理技士補 ・フルハーネス型安全帯特別教育 <p style="text-align: right;">※ 取得には3年の実務経験を要する。</p>	電気設備保守分野 電気工事分野 制御システム関連分野 <ul style="list-style-type: none"> ・電気設備の保安・監督技術者 ・電気設備設計・施工管理技術者 ・配電盤・制御盤製作技術者 ・電気設備保全技術者 ・生産設備管理技術者
	建築設備科 定員20名	住宅、マンション、工場などの建築設備設計・施工に必要な知識を習得し、環境工学をベースに安全性、コスト及び利便性を追求しながら自ら考える能力を養い、建築設備の設計・施工・管理・メンテナンスができる技術者を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・技能検定[建築配管] ・2級管工事施工管理技士補 ・2級建築施工管理技士補 ・消防設備士 ・高所作業車特別教育 ・二級建築士受験資格(卒業時) ・技能検定[冷凍空調和機器施工] ・2級土木施工管理技士補 ・第二種電気工事士 ・液化石油ガス設備士 ・小型車両系建設機械運転特別教育 	設備工事分野 建設分野 <ul style="list-style-type: none"> ・設備現場監督 ・設備設計技術者 ・保守サービス ・施工管理技術者 ・設備工事施工技術者
沼津キャンパス 北西に富士山を仰ぐ、高台に立地。市民の憩いの場である、豊かな緑に囲まれた門池公園に隣接しています。 	機械・生産技術科 定員20名	機械加工のスペシャリストとして必要となる各種工作機械による精密加工やCADシステムを駆使した設計手法を学び、設計から製作、測定、組立て、解析に至るまでの高精度なものづくりを行い、IoTなど生産技術の高度化にも対応できる技術者を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・技能検定[機械加工] ・技能検定[機械保全] ・CAD利用技術者試験 ・ガス溶接技能講習 ・技能検定[機械・プラント製図] ・アーク溶接特別教育 ・研削といし取替え等特別教育 ・低圧電気取扱業務特別教育 	機械系生産技術関連分野 <ul style="list-style-type: none"> ・機械設計技術者 ・製造・生産技術者 ・工作機械生産技術者 ・機械保全技術者 ・精密機械設計技術者
	電子情報技術科 定員20名	センサなどによって自動的にサービスを提供するIoT社会を形成するために必要なエレクトロニクス、組込・制御技術、情報通信技術を習得し、アプリケーション開発やシステム開発等により高度なIoT社会を実現できる技術者を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・技能検定[電子機器組立て] ・基本情報技術者 ・応用情報技術者 ・第二種電気工事士 	電子機器製造分野 情報通信分野 <ul style="list-style-type: none"> ・電子機器製造技術者 ・情報通信・ネットワーク技術者 ・組込系ソフトウェア開発技術者 ・ソフトウェア開発技術者
	情報技術科 定員20名	情報処理システムの開発に必要なシステム設計技術、データ解析技術、ソフトウェア制作技術を習得し、高度情報化社会におけるAI・クラウド技術等、新しい技術にも柔軟に対応できる技術者を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・基本情報技術者 ・応用情報技術者 ・ネットワークスペシャリスト ・データベーススペシャリスト 	情報通信分野 企業内情報システム分野 <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア開発技術者 ・データベース技術者 ・画像処理技術者 ・ネットワーク技術者 ・システム運用技術者

静岡
キャンパス

川面をわたる風が
緑の中を吹き抜けていく。



機械・制御 技術科

2年制・定員30名

進化する生産現場に対応した
技術者を育てる。

学びのポイント

- 機械加工・溶接の基礎技能を習得する
- CAD/CAM/CAEを活用した設計・加工技術を習得する
- 産業ロボットなどの自動生産設備の制御技術を習得する
- 次世代自動車などの関連分野にも対応できる知識を習得する

機械・制御技術科で学べる科目一覧

CAD/CAM/CAE実習	材料工学
NC加工概論	材料力学
NC加工実習	情報工学概論
コンピュータ制御	情報処理実習
コンピュータ制御実習	制御工学
システム設計	制御工学実験
メカトロニクス工学	生産工学
メカトロニクス実習	設計及び製図実習
安全衛生工学	電気工学概論
基礎工学実験	電気工学基礎実験
基礎製図	電子工学
機械工学	電子工学実験
機械工学実習	企業実習
機械保全実習	集中実習
機械保全法	選択実習
計測工学	総合制作実習
工業力学	

取得できる資格

- ・技能検定[機械加工]
- ・CAD利用技術者試験
- ・産業用ロボット特別教育
- ・研削といし取替え等特別教育
- ・アーク溶接特別教育
- ・ガス溶接技能講習
- ・低圧電気取扱業務特別教育

カリキュラム紹介

制御工学実験

各種アクチュエータの制御理論と、シーケンス制御について学び、制御機器の設計・製作技術を習得する。



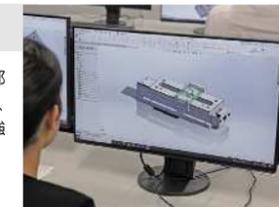
NC加工実習

NC旋盤、マシニングセンタの操作・段取り・加工について学び、機械加工に関する基礎的な技能と知識を身につける。



CAD/CAM/CAE実習

製品の加工と測定を意識した部品設計について学び、CAD/CAM/CAEを活用した強度計算や設計技術を習得する。



電気技術科

2年制・定員20名

暮らしと産業を支える
電気スペシャリストに。

学びのポイント

- 工場・施設等の電気設備の保安・監督に対応できる技能を習得する(電気主任技術者)
- 工場電気設備の自動化に不可欠な生産ラインの構築技術を習得する ●電気エネルギーを効率的に利用するための省エネ化技術を習得する
- 電気設備の設計・施工・管理・保守の技術を習得する(電気工事士、電気工事施工管理技士)

電気技術科で学べる科目一覧

- | | |
|---------------|---------------|
| 電気回路 | 電子工学基礎実験 |
| 電力工学 | パワーエレクトロニクス実習 |
| 自動制御 | 情報工学基礎実習 |
| 電気法規 | 機械工作実習 |
| 電気回路演習 | 電子回路工学 |
| 電力設備実験 | 電気材料 |
| 制御工学 | 電気製図実習 |
| 電気施設管理 | 安全衛生工学 |
| 電気回路実験 | 電子回路基礎実験 |
| 電気機器学 | 電気・電子計測 |
| 制御機器実習 | CAD操作実習 |
| 電気工事 | 安全衛生作業法 |
| 電気工学基礎実験 | 電子回路実験 |
| 電気機器実習 | 電気応用 |
| 制御盤製作実習 | 生産工学 |
| 電気工事実習 | 電磁気学 |
| 電子工学 | 電気系資格対策 |
| パワーエレクトロニクス工学 | 企業実習 |
| コンピュータ工学 | 集中実習 |
| 電気工事応用実習 | 選択実習 |
| | 総合制作実習 |

取得できる資格

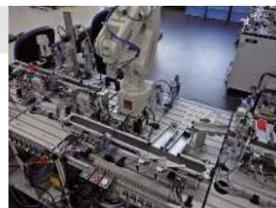
- ・電気主任技術者
- ・第一種電気工事士*
- ・第二種電気工事士
- ・低圧電気取扱業務特別教育
- ・高圧電気取扱業務特別教育
- ・技能検定[電気機器組立て]
- ・技能検定[機械保全(電気系)]
- ・2級電気工事施工管理技士補
- ・フルハーネス型安全帯特別教育

※ 取得には3年の実務経験を要する。

カリキュラム紹介

制御機器実習

生産ラインの自動化に不可欠な制御技術を学び、ワークの仕分け搬送システム等の構築技術を習得する。



電気機器実習

発電機や電動機等の回転機器の特性について学び、エネルギーの効率的な利用技術を習得する。



電気工事実習

電線・工具の取扱いや電気回路の構成方法を学び、各種電気設備の設計・施工技術を習得する。



建築設備科

2年制・定員20名

工場・施設・住宅の
ライフラインを創造する。

学びのポイント

- CADを活用した各種図面作成技法を習得する ●建築設備の設計・施工・管理・メンテナンス技術を習得する(施工管理技士)
- 給排水衛生工事、冷凍空調工事の施工技術を習得する(2級配管技能士、2級冷凍空気調和機器施工技能士)

建築設備科で学べる科目一覧

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| 安全衛生工学 | 建築設備及び材料 | 電気工学概論 |
| 安全衛生作業法 | 建築設備施工 | 電気配線実習 |
| 液化石油ガス設備 | 建築設備施工実習 | 熱力学及び流体力学 |
| 液化石油ガス設備実習 | 建築設備実験 | 企業実習 |
| 環境工学 | 建築設備設計製図 | 集中実習 |
| 関係法規 | 検査及び保守実習 | 選択実習 |
| 基礎工学実験 | 構造力学 | 総合制作実習 |
| 基礎製図 | 仕様及び積算 | |
| 基礎測量実習 | 施工管理法 | |
| 機械工学概論 | 施工図実習 | |
| 空気調和設備 | 情報工学 | |
| 建築概論 | 情報工学実習 | |
| 建築計画 | 制御工学 | |
| 建築構造 | 制御工学実験 | |
| 建築材料 | 生産工学 | |
| 建築設備 | 測量学基礎 | |

取得できる資格

- ・技能検定[建築配管]
- ・2級管工事施工管理技士補
- ・2級建築施工管理技士補
- ・消防設備士
- ・高所作業車特別教育
- ・二級建築士受験資格(卒業時)
- ・技能検定[冷凍空気調和機器施工]
- ・2級土木施工管理技士補
- ・第二種電気工事士
- ・液化石油ガス設備士
- ・小型車両系建設機械運転特別教育

カリキュラム紹介

建築設備設計製図

建築設備の特性や機能、建物の環境負荷について学び、給排水・空調設備の設計・計画技法を習得する。



空気調和設備

快適かつ安全な空間づくりに必要な冷暖房や冷凍機等の動作原理を学び、室内環境を調整する空気調和設備の知識を習得する。



建築設備施工実習

システムキッチンやエアコン等の配管・設置技法を学び、各種建築設備の施工技術を習得する。



電気技術実習棟

模擬住宅や模擬受変電設備などの設備があり、実践的な実習環境が整っています。



機械制御実習棟

NC工作機械、シーケンス制御機器類など時代に対応した機械・制御技術が学べます。



建築設備実習棟

管工事をはじめ、建築設備工事に求められる設計・施工管理の技術を学びます。



中庭

巴川からの風がキャンパスを吹き抜ける開放的な空間です。



本館

座学を中心とした講義室をはじめ、職員室・談話室など、キャンパスライフをサポートする設備が整っています。



静岡キャンパスは、北に梶原山を仰ぎ、西に巴川が流れる、自然豊かなキャンパスです。植栽は、地域の自然植生を活かし、環境と調和した緑を創出しています。



沼津
キャンパス

日本一の裾野に広がる
高台のキャンパス

機械・生産
技術科
2年制・定員20名

高精度・高精密な
ものづくりの技能を習得する。

学びのポイント

- 工作機械の操作及びプログラミングによる精密加工を習得する
- CAD/CAM/CAE及び5軸加工機を活用した設計製作技術を習得する
- 材料特性や加工性を考慮に入れた高精度な加工を習得する
- 生産システムの高度化に対応した制御技術を習得する

機械・生産技術科で学べる科目一覧

- | | |
|----------|---------|
| 制御工学概論 | 機構学 |
| 電気工学概論 | 機械加工学 |
| 情報工学概論 | 数値制御 |
| 材料工学 | 油圧・空圧制御 |
| 工業力学 | シーケンス制御 |
| 材料力学 | 機械安全法 |
| 基礎製図 | 金型工作法 |
| 機械設計及び製図 | 機械加工実習 |
| 設計及び製図実習 | 制御工学実習 |
| 生産工学 | 情報処理実習 |
| 安全衛生工学 | 機械安全実習 |
| 測定法 | 企業実習 |
| 測定実習 | 集中実習 |
| 基礎工学実験 | 選択実習 |
| 電気工学基礎実験 | 総合制作実習 |

取得できる資格

- ・技能検定[機械加工]
- ・技能検定[機械保全]
- ・CAD利用技術者試験
- ・ガス溶接技能講習
- ・技能検定[機械・プラント製図]
- ・アーク溶接特別教育
- ・研削といし取替え等特別教育
- ・低圧電気取扱業務特別教育

カリキュラム紹介

機械加工実習

CAD/CAM/CAEの活用技術及び実機による加工技術を習得する。



測定実習

三次元測定機を始めとする、精密加工に必要な測定機器を用いて、その操作・測定技能や管理技術を習得する。



基礎工学実験

工業力学・材料力学及び材料試験に関する実験や試験を通じて、機器の使用方法から切削工具、素材の特性などを理解する。





電子情報技術科

2年制・定員20名

IoT等の次世代技術を
これからのものづくりに。

学びのポイント

- 電子回路の製作に関する基本技能を習得する
- IoTを活用した生産設備の自動化技術を習得する
- 電子機器システム向けソフトウェア開発技術を習得する
- 電子制御技術(電子回路・マイコン・通信・センサ技術)を習得する



情報技術科

2年制・定員20名

ユーザー視点に立った
実践的なシステムエンジニアに。

学びのポイント

- プログラミングについての基礎的な技能を習得する
- 最新の情報処理技術(画像処理・クラウド・AI)を習得する
- 生産システム構築のためのシステム分析・設計・ソフトウェア制作技術について習得する
- プロジェクト形式での実践に則したシステム開発について習得する

電子情報技術科で学べる科目一覧

- | | |
|----------------|-----------------|
| アナログ回路基礎実習 | 計測制御技術 |
| アナログ回路技術 | 情報通信工学 |
| アナログ回路実習 | 情報通信工学実習 |
| インタフェース技術 | 生産工学 |
| インタフェース製作実習 | 組込みオペレーティングシステム |
| センサ工学 | 組込みシステム工学 |
| デジタル回路基礎実習 | 組込みソフトウェア基礎実習 |
| デジタル回路技術 | 組込みソフトウェア応用技術 |
| デジタル回路実習 | 組込みソフトウェア応用実習 |
| データ構造・アルゴリズム | 組込みソフトウェア実習 |
| データ構造・アルゴリズム実習 | 組込み機器製作実習 |
| ネットワーク技術 | 電気回路 |
| ファームウェア技術 | 電気設備実習 |
| ファームウェア実習 | 電気電子工学実験 |
| マイクロコンピュータ工学 | 電子回路 |
| マイクロコンピュータ工学実習 | 電子回路設計製作実習 |
| ものづくり実習 | 電子回路組立て |
| 安全衛生工学 | 電子工学 |
| 移動体通信技術 | 電子情報数学 |
| 環境・エネルギー概論 | 電磁気学 |
| 関係法規 | 企業実習 |
| 機械工作実習 | 集中実習 |
| 機械工作法 | 選択実習 |
| | 総合制作実習 |

取得できる資格

- ・技能検定[電子機器組立て]
- ・基本情報技術者
- ・第二種電気工事士

カリキュラム紹介

電子回路設計製作実習

電子機器の設計・作図法を学び、CADによる電子回路設計、パターン設計等の一連の作業を習得する。



インタフェース技術

無線通信技術やマイクロコンピュータのインタフェース回路設計技術を習得する。



組込みソフトウェア実習

組込みシステムの設計・開発法と組込みソフトウェアの設計技術について習得する。



情報技術科で学べる科目一覧

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| IoTセンサ概論 | データ構造・アルゴリズム |
| ITネットワークシステム | トレンドデバイス・テクノロジー |
| ITネットワークシステム演習 | ネットワーク・システム概論 |
| UI概論 | ネットワーク基本実習 |
| Webマーケティングキュレーション | ネットワーク構築実習 |
| アルゴリズム演習 | プロダクトエンジニアリング |
| オペレーティングシステム | フロントエンド技術 |
| オペレーティングシステム実習 | 安全衛生工学 |
| コンピュータリテラシー | 確率・統計/数値解析 |
| システムインテグレーション実習 | 経営工学 |
| システム開発演習 | 経営工学概論 |
| システム設計演習 | 計算機工学 |
| システム分析・設計実習 | 計算機命令実習 |
| セキュアシステム構築技術 | 情報技術概論 |
| ソフトウェア技術演習 | 情報技術概論演習 |
| ソフトウェア工学 | 情報通信工学 |
| ソフトウェア工学実習 | 図形処理工学 |
| ソフトウェア制作実習(C・Java・Servlet) | 図形処理実習 |
| デジタル工学 | 数値計算実習 |
| デジタル工学実習 | 線形代数/応用数学 |
| デジタル信号処理 | 電気・電子工学概論 |
| デジタル信号処理実習 | 企業実習 |
| データベース | 集中実習 |
| データベース実習 | 選択実習 |
| | 総合制作実習 |

取得できる資格

- ・基本情報技術者
- ・ネットワークスペシャリスト
- ・応用情報技術者
- ・データベーススペシャリスト

カリキュラム紹介

システムインテグレーション実習

各プログラミング言語・データベース等を利用したシステム構築に関わる技術を習得する。



システム分析・設計実習

システム開発工程について理解し、システム分析・設計技法を習得し、システム開発の実験を体験する。



ITネットワークシステム

ITネットワークシステムについて学び、ネットワークスペシャリスト、応用情報技術者の資格取得をめざす。



実習棟1

5軸加工機、NC旋盤、放電加工機、3Dプリンター、CNC三次元測定機、CAD/CAM、電子回路実習装置など、実践的な技術者育成のための実習環境が整っています。



5軸加工機



機械生産実習場



プログラミング実習室



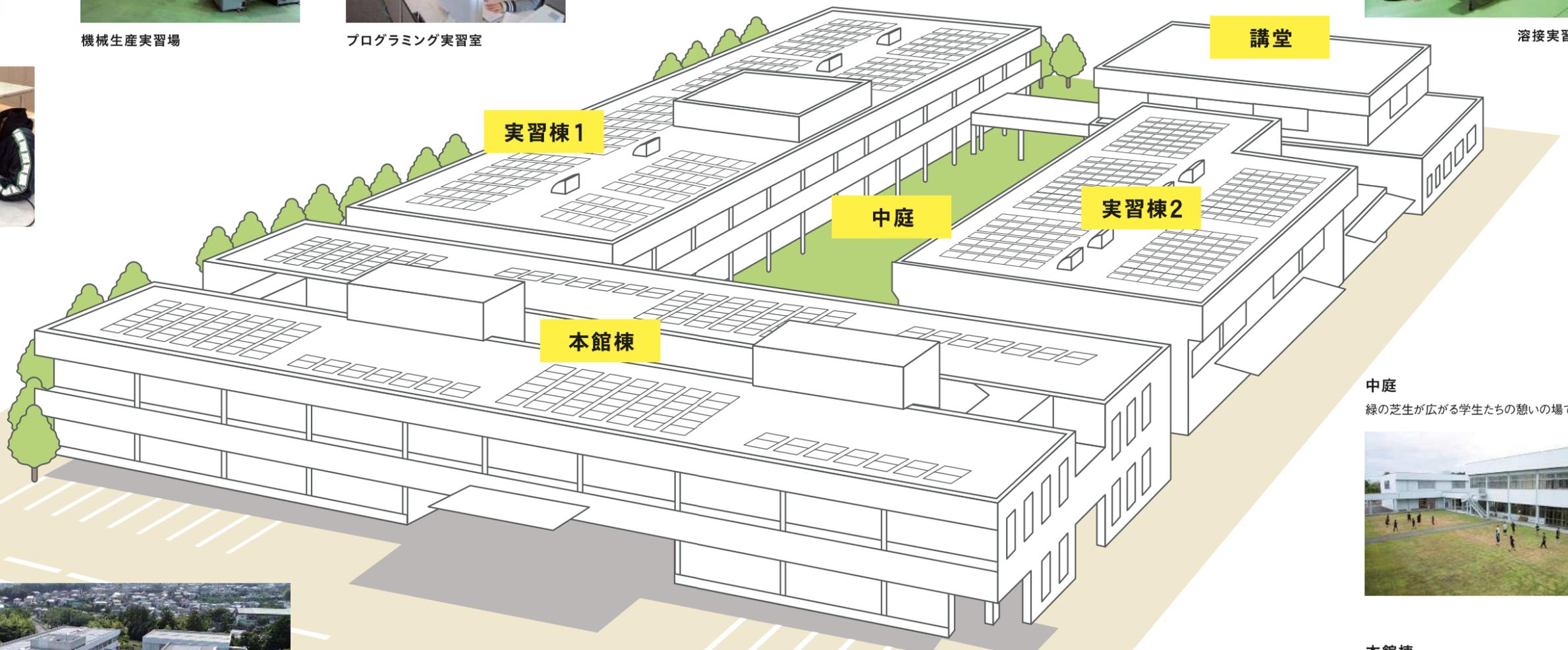
電子回路実習室

実習棟2

溶接、住宅リフォーム、電気工事の実習室などがあります。



溶接実習室



中庭

緑の芝生が広がる学生たちの憩いの場です。



本館棟

職員室、図書室、談話ホールなどがあります。



図書室



沼津キャンパスは、日本一の富士山を望む、緑の高台にあります。キャンパスの隣には、門池公園があり、四季を通じて豊かな自然を楽しむことができます。



挑戦と成長の2年間をはじめよう。

基礎から技能・技術を学び、
ものづくりのプロとしての確かな土台を築くために、
本校には密度の濃い学びがあり、たくさんのお会いがあります。
ものづくりの楽しさ、喜び、そしてものづくりの仕事の魅力を
2年間の学校生活で、存分に味わってください。



1年 後期 **様々な資格に挑戦スタート**

就職講話
県ものづくり競技大会(2月)
インターンシップ

1年 前期 **基礎技能と技術を習得**

入学式(4月)

静岡キャンパス

<p>機械・制御技術科</p> <ul style="list-style-type: none"> 技能検定3級[機械加工](7月) ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育 	<ul style="list-style-type: none"> 低圧電気取扱業務特別教育 研削といし取替え等特別教育
<p>電気技術科</p> <ul style="list-style-type: none"> 第二種電気工事士(筆記6月、技能7月) 第三種電気主任技術者(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> 第一種電気工事士(筆記10月、技能12月) 技能検定3級[電気機器組立て](1月) 第三種電気主任技術者(3月)
<p>建築設備科</p> <ul style="list-style-type: none"> 小型車両系建設機械運転特別教育(7月) 高所作業車特別教育(7月) 	<ul style="list-style-type: none"> 第二種電気工事士(筆記10月、技能12月) 液化石油ガス設備士(学科10月、実技11月)

沼津キャンパス

<p>機械・生産技術科</p> <ul style="list-style-type: none"> 技能検定3級[機械加工](7月) ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育 低圧電気取扱業務特別教育 	
<p>電子情報技術科</p> <ul style="list-style-type: none"> 技能検定3級[電子機器組立て] 第二種電気工事士 	<ul style="list-style-type: none"> 情報処理技術者試験
<p>情報技術科</p>	<ul style="list-style-type: none"> 情報処理技術者試験

2年 前期 **専門技術と技能を磨く**

合同企業説明会
若年者ものづくり競技大会(8月)

2年 後期 **ものづくりのプロへ**

技能照査(2月)
総合制作実習発表会(2月)
卒業式(3月)







<ul style="list-style-type: none"> 産業用ロボット特別教育 技能検定2級[機械加工](8月) 	<ul style="list-style-type: none"> 低圧、高圧電気取扱業務特別教育(10月) フルハーネス型安全帯特別教育(10月) 2級電気工事施工管理技士補(11月) 技能検定2級[機械保全(電気系)](12月)
<ul style="list-style-type: none"> 技能検定2級[電気機器組立て](7月) 技能検定3級[機械保全(電気系)](7月) 第三種電気主任技術者(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> 2級土木施工管理技士補(10月) 2級管工事施工管理技士補(11月) 2級建築施工管理技士補(11月)
<ul style="list-style-type: none"> 消防設備士(8月) 	
<ul style="list-style-type: none"> 技能検定2級[機械加工](8月) 研削といし取替え等特別教育 	
<ul style="list-style-type: none"> 情報処理技術者試験 技能検定2級[電子機器組立て] 	<ul style="list-style-type: none"> 情報処理技術者試験
<ul style="list-style-type: none"> 情報処理技術者試験 	<ul style="list-style-type: none"> 情報処理技術者試験

一生モノの自分になる

確かな技術と幅広い知識を強みに、新たなステージへ。



主な就職先 (清水・沼津技術専門校実績)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| IHI 運搬機械(株) | 大興テクノサービス(株) |
| 赤武エンジニアリング(株) | (株)田中機械工業所 |
| (株)赤阪鐵工所 | タマチ工業(株) |
| (株)エヌピーエス | (株)ティージェイエス |
| 大野電機工業(株) | (株)データサービスセンター |
| (株)勝亦電機製作所 | テックインフォメーションシステムズ(株) |
| (株)鎌田配管工事店 | (株)電業社機械製作所 |
| 河島ポンプ工業(株) | (株)ドゥシステム |
| (株)カンナ工業 | 東名電機(株) |
| キャルシステムコンサルティング(株) | 東洋電産(株) |
| 協立電機(株) | (株)ドリームプラザ |
| (株)ケーイーコーポレーション | (株)長沢電機 |
| (株)コサウェル | 日新興業(株) |
| (株)小林製作所 | (株)ハイタック |
| (株)ジェイファスト | パーパス(株) |
| 静岡ガスリビング(株) | (株)日立産機システム |
| (株)静岡精機 | 日立ジョンソンコントロールズ |
| (株)シズデン | 空調(株) |
| 芝浦機械(株)(旧 東芝機械(株)) | ヒューマンウェア(株) |
| ジャトコ(株) | (株)プレシード |
| ジャトコプラントテック(株) | マルスン(株) |
| 昭立電気工業(株) | 矢崎エナジーシステム(株) |
| 新菱工業(株) | 矢崎総業(株) |
| 静光電機工業(株) | 山武設備(株) |

個別指導

学務課の就職支援担当者や各科担当者との個人面談を入学直後から実施し、学生の進路に対する意向を早い段階から把握して就職内定までサポートします。また、本校職員の積極的な企業訪問により新たな求人開拓や各企業の採用状況を常時把握し、学生への求人情報の提供を速やかに行います。1年次から企業と連携したインターンシップを実施することにより職業・キャリアに関わる意識を高め、就職ガイダンス、模擬面接、合同企業説明会等を通じて学生一人ひとりに合った就職指導やきめ細やかな就職支援体制により就職先を決定します。



職業能力開発大学校への進学

卒業後、厚生労働省が所管し、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構が運営する、職業能力開発大学校(4年制)の3年次(応用課程)に進学することができます。職業能力開発大学校は全国各地に10校あり、同校の卒業生は内閣府人事院規則により「4年制大学卒と同等に格付」されています。また職業能力開発大学校から、工学系の大学院に進学することも可能です。



次世代のものづくりリーダーへの期待

TO THE NEXT GENERATION



現場主義と現場力

職業能力開発短期大学校基本計画検討委員会 委員長
一般社団法人ふじのくにづくり支援センター 理事長
公益財団法人産業雇用安定センター 会長

矢野 弘典

学生の皆さんには在学中にできるだけ、現場主義の大切さを身につけ、現場力についての基礎をしっかりと修得し、産業界に欠かせない人材として成長し、やがては会社経営の中核的リーダーとして活躍して頂きたいと期待しております。

現場主義は、物づくりの基本です。現場主義とは、建学の精神にも謳われているとおり、「現場に立って考え行動すること」です。問題が起こってそれを解決しようとする時も、新しいアイデアを得ようとする時も、その答は常に現場にあるのです。この心構えは、会社経営全体の基本でもあります。

会社が世の人々に喜ばれるような良い仕事をするためには、現場主義に基づく高い現場力が必要です。現場力とは、《使命感》《チームワーク》《専門力》《経験》という四つの要素の総和です。一人ひとりが仕事への使命感を持ち、専門性を高め、チームとして助けあひながら、実地の経験を積む。それが会社の総合力となるのです。

モノづくりの誇りと技術で 世界へ挑戦しよう

元 一般社団法人静岡県経営者協会 副会長
元 株式会社小林製作所 顧問

小林 俊雄

IoT、AI、5G等のデジタル技術は、新しいライフスタイルの実現と共に産業界においては革新的な機械を生み出します。これからのモノづくりの現場は、少子・高齢化に対応できるメカ、エレキそして情報技術が結びついた機械・設備が必要になります。

工科短大は、この技術を学ぶ場であり実技を重視したカリキュラムによる実践的な技術者を育成できます。産業界は、先輩たちが築いてきたモノづくり静岡県の歴史を引継ぎ、次世代を育てる勉学の場ができたことに大きな期待を持っています。

これからの課題であるSDGs（持続可能な社会に実現）は、人類にとって最重要であり、技術者が大いに力を発揮して貢献できます。工科短大で学ぶ皆さんは、キャリアアップの始めとして技術を学ぶと共にモノづくりの誇りを持ち、仕事で大切なコミュニケーション力を身に付けてください。

ふじのくに、静岡から世界へ飛躍しましょう

日本の大切な資源を守るのは、 あなたです

静岡県中小企業団体中央会 相談役・理事
丸善工業株式会社 取締役会長

諏訪部 敏之

天然資源のない日本は、ものづくりが大きな資源であり、我々はそれに依って豊かな生活が出来ているのです。幸いにも、素晴らしい製品を開発し、製造する日本人の能力は世界に誇れるものであります。昔から、ものづくりを忘れた国は滅びると言われていますが、日本こそ、ものづくりを忘れてはならない国なのです。そのようなことから、これからは、技術を身に付けた人が貴重な存在となることは間違いありません。本校では、皆さんが、その技術の基本から実践までを学べると共に、生産現場のリーダーとなるための科目も導入しており、それら全てを2年間で習得出来ます。それに依り、皆さんは企業にとって、また社会生活の面に於きましても、無くてはならない大切な存在になると確信致します。これから、皆さんが希望に満ちた明るい人生を送るためにも、人生の先輩として、そして企業の経営者として、私は、皆さんが本校へ進学されることを自信をもって薦めます。

本校は皆さんの期待に応えることが出来る静岡県が作った学校であります。

多彩な学習環境への対応と 少人数での実学で、未来を築く

元 静岡県工業高等学校長会 会長

松村 照司

静岡県は「ものづくり県」と呼ばれ、さまざまな製造品出荷額が全国第1位です。輸送用機器はじめパルプ・紙や情報通信機器など、その分野が多彩であることが本県の特徴で、そのため産業の「デパート」とも言われています。

この度開学した、静岡県立工科短期大学校[工科短大]の静岡キャンパスと沼津キャンパスはそれぞれ異なる3学科を設置し、本県の産業界にとってさまざまな製造品に関わる人材の育成が期待されます。また、産業の担い手を育成する工業科を設置する高校においては、それまで学習した内容を継続して学ぶことができ、さらに高校時代に取得した資格の上位試験を狙うことができることが魅力です。また、少人数で実学を学ぶことは新たにものづくりで将来を展望する若者にとって、この上ない環境です。

工科短大には、若い皆さんの活躍できるフィールドがきっとあるはずです。自分の能力を伸ばし、社会の発展に寄与してください。

募集学科及び募集人数

	学 科	定 員	募 集 人 員		
			推 薦 選 抜		一 般 選 抜
			学 校 長 推 薦	事 業 主 推 薦	
静岡キャンパス	機械・制御技術科	30名	22名程度		8名程度
	電気技術科	20名	15名程度		5名程度
	建築設備科	20名	15名程度		5名程度
沼津キャンパス	機械・生産技術科	20名	15名程度		5名程度
	電子情報技術科	20名	15名程度		5名程度
	情報技術科	20名	15名程度		5名程度
計		130名			

※一般選抜の募集人員は、推薦選抜の結果により増減します。

募集日程、試験科目

区 分	出願受付期間	試験日	試験科目	合格発表	入学手続期間
学校長推薦選抜	第1回 令和4年 9月21日(水) ～10月5日(水)	令和4年 10月15日(土)	数学I (マークシート方式) 面接	令和4年 10月21日(金)	令和4年 10月24日(月) ～11月7日(月)
事業主推薦選抜					
学校長推薦選抜	第2回 令和4年 11月22日(火) ～12月6日(火)	令和4年 12月17日(土)		令和4年 12月23日(金)	令和4年 12月26日(月) 令和5年 ～1月13日(金) ただし12月29日 (木)～1月3日(火) は除く
事業主推薦選抜					
一般選抜					
一般選抜	第3回 令和5年 1月18日(水) ～2月1日(水)	令和5年 2月11日(土)		令和5年 2月17日(金)	令和5年 2月20日(月) ～3月3日(金)

試験会場 静岡県立工科短期大学校 静岡キャンパス
〒424-0881 静岡県静岡市清水区楠160(TEL 054-345-2032)

※詳細は、必ず「募集要項」にてご確認ください。
※試験区分毎、学科毎の募集定員に達したら、以降の試験は実施しません。
※第3回試験までに募集定員に達しない学科については、追加試験を実施することがあります。詳細は、静岡県工科短期大学校ホームページ(<https://scot.shizuoka.jp>)にて公表します。

授業料・入校料等

授業料 年額 234,600 円 (前期(4月)・後期(10月)の2回に分けて納入するものとします。)

入校料	区 分	金 額	備 考
	静岡県内の者	84,600 円	県内の者とは次のいずれかに該当する者をいいます。 ①入校の手続を行う日の属する月の初日において、本人又は配偶者若しくは1親等の親族が引き続き1年以上県内に住所を有している者 ②知事が上記に掲げる者に準ずると認める者
	静岡県外の者	219,900 円	

入校検定料 18,000 円

奨学金・減免制度
・静岡県育英会の奨学金(無利子県内居住者のみ、貸与予定額:月額24,000円)
・技能者育成資金融資(有級)
・授業料等の減免制度があります。

校章

校章デザイン



一般公募を行い、全国から御応募いただいた238点の作品から採用された校章デザインです。

<受賞者のコメント>

静岡県立工科短期大学校は、静岡と沼津どちらのキャンパスも緑豊かな自然に囲まれていることから、爽やかな水色と優しい黄緑で配色を考えました。また、デザインの中に学校名の英語表記である「Shizuoka College of Technology」の頭文字を取り入れ、工科系の学校ということで電子回路をイメージして制作いたしました。

※本パンフレットで使用している写真は全てイメージです。

静岡県立工科短期大学校

Shizuoka College of Technology



静岡キャンパス

TEL 054-345-2033 FAX 054-345-2921

Mail koutan_kyoumu@pref.shizuoka.lg.jp

沼津キャンパス

TEL 055-925-1073 FAX 055-925-1115

Mail koutan_kyoumu_numazu@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県経済産業部職業能力開発課

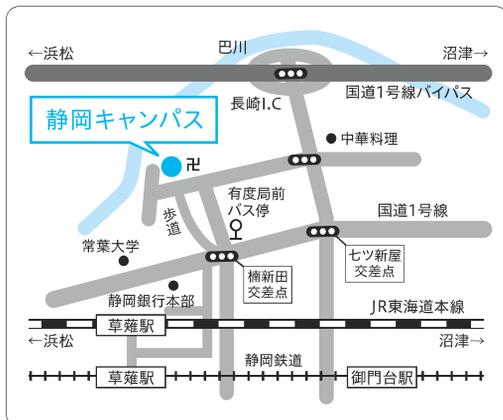
TEL 054-221-2821 FAX 054-271-1979

Mail syokunow@pref.shizuoka.lg.jp

アクセスマップ

静岡キャンパス

〒424-0881 静岡県静岡市清水区楠160



交通機関

JR東海道線 「草薙駅」北口から徒歩12分

静岡鉄道 「草薙駅」から徒歩16分

沼津キャンパス

〒410-0022 静岡県沼津市大岡4044-24



交通機関

JR御殿場線 「下土狩駅」から徒歩25分

JR東海道線 「沼津駅」南口 富士急シティバス7番乗場より
「北小林・がんセンター方面」(約20分)
→「門池公園前」下車徒歩10分